



2012年度 本学主催の海外研修



	アメリカ看護研修	シンガポール研修	オーストラリア語学研修	中国研修	個人参加型の語学研修
研修・訪問先	アメリカ合衆国 ネブラスカ州	シンガポール	オーストラリア	中国 重慶市・北京市	英語圏の国と地域
受入教育機関	ネブラスカ・ウェスリアン大学	ナンヤン理工学院（交流協定締結校）	オーストラリア国内の大学附属語学学校	中国第三軍医大学（交流協定締結校）	希望する国・地域の大学
内 容	保健医療福祉施設見学 （病棟でのシャドーイング含む）	保健医療福祉施設見学 演習参加および見学 学生交流	集中英語講座 オーストラリア文化を知る講義のほかペ アワーク、ロールプレイ、ポピュラーソ ングを使って英語学習および発音練習な どを行います その他：会話を楽しみながら英語力を伸 ばすことを目的に、小グループに分かれて 会話をカンパセーショングループを 組むこともあります	保健医療施設見学 学生交流 北京での医療施設見学および市内見学（2 泊3日） 過去の施設見学先： 第三軍医大学、大学附属病院、保健所 公立地域診療所、中日友好病院（北京）	集中英語講座 多くの語学学校では、英語によるコミュ ニケーション能力の向上に重点を置きな がら、読む・書く・聞く・話すの4技能 をバランスよく伸ばすためのプログラム を提供しています。また、ビジネス、観 光、英語圏の大学進学準備などのコース を選ぶ場合もあります。自分の語学レ ベルに合ったクラスで世界各国からの学 生達と一緒に学習します。
	講義（2010年度）： 『米国の医療制度および看護教育』 『日本人が米国で看護師として働くには』	過去の施設見学先： ナンヤン理工学院、総合病院・地域病院 身障者事業団、リハビリテーション施設 講義（2011年度）： 『シンガポールの保健医療福祉政策』 『シンガポールの社会経済情勢』 専門別講義およびワークショップ、等		講義（2010年度）： 『看護とリハビリ教育（介護）について』	
対象学部学年	看護学部2年次生、3年次生	全学部・全学年	全学部・全学年	全学部・全学年	全学部・全学年
時 期	2012年8月7日～20日	2012年9月8日～15日	春期（3月）	2013年3月17日～24日	夏期休暇中、春期休暇中
期 間	14日間	8日間	21日間	8日間	1～5週間
費 用	約38.5万円	約45万円 約7万円（日本学生支援機構 からの奨学金差引後）	約35万円	約45万円 約7万円（日本学生支援機構 からの奨学金差引後）	研修国・期間により異なる
滞 在 方 法	ホームステイ	ホームステイ（2泊）およびホテル	ホームステイ	ホテル	受入先により異なる （ホームステイまたは民間宿泊施設）
募 集 時 期	4月9日～5月8日 最終日は17時まで	4月9日～5月8日 最終日は17時まで	10月初旬～11月中旬	10月初旬～中旬	出発希望の約6ヶ月前
募 集 人 数	20名（最少催行人数10名）	20名（申込多数の場合は提出書類・面接等により決定）	20名（最少催行人数12名）	20名（申込多数の場合は提出書類・面接等により決定）	1名～
単位認定科目	国際看護論（1単位）	国際看護論（1単位看護）/ 語学研修（2単位社福） / 国際リハビリテーション研修（1単位リハビリ）	英語科目（2単位）※学部ごとに異なるため、各 自履修要項の「その他の単位認定」参照	国際看護論（1単位看護）/ 語学研修（2単位社福） / 国際リハビリテーション研修（1単位リハビリ）	無
コ メ ン ト	なかなか行く機会のない広大なアメリカ 中西部で、心温かいホストファミリーと 過ごしながらアメリカの看護に触れてみ ませんか？本研修は、先進的なリハビリ センターや総合病院をはじめ、地域看護 や高齢者施設の見学を通してアメリカの 看護を学ぶ看護に特化した研修です。看 護師に「影」のように密着して行動を共 にし、その仕事ぶりや職場の雰囲気を見 察するシャドーイング体験も含まれてい ます。また、アメリカの看護に関する講 義から日米の看護教育の違いも学ぶこ とができます。研修中はネブラスカ・ウェ スリアン大学のフレンドリーな学生がピ ア・チューターとして付き添ってくれるの で、交流を通じて日米の若者文化の違い も知ることができるでしょう。	研修先となるナンヤン理工学院（NYP） は、シンガポール政府との連携により、 看護・リハビリテーションの分野で活躍 する多数の医療専門職を輩出してきたシ ンガポール有数の高等教育機関であり、 2006年4月に本学と交流協定を締結しま した。 シンガポール研修は8日間という短い期間 ながら、国内主要医療施設の見学だけで なくNYP学生との合同演習体験等が含ま れ、同じ専門職を目指す同世代の学生と の交流が多くなるようプログラムが組 まれているのが特徴です。ホテル滞在与 NYP学生宅でのホームステイの両方が体 験でき、海外は初めてという人も無理な く安心して参加できます。また、ホテル 滞在中には、様々な文化が融合し活気溢 れる大都市シンガポールもしっかり堪能 できるなど、異文化に対する見聞を広め るうえでバランスのとれた内容となっ ています。	オーストラリアは国を挙げて海外からの 学生を受け入れており、留学生に対する 英語教育にも定評があります。多くの大 学附属語学学校は英語教育および受入環 境を政府が質保証している英語コース （ELICOS）を提供しており、参加学生 は、英語教授法の資格を持つ先生から楽 しみながら集中的に講義を受けること で、英語に対する不安感が解消されるだ けでなく、英語をさらに学びたいと思っ た心も養われます。オーストラリアは南 球にあるため、研修は一番過ごしやす い初秋（現地）に行われるのも魅力です。 今年度の研修は、メルボルンやゴールド コーストなどオーストラリアの主要都市 にある大学附属語学学校のELICOSコ ースで実施する予定です。詳しくは秋セ ミスター開始時の海外研修説明会等でお 知らせします。	本学の交流協定締結校である中国第三軍 医大学及び大学附属病院を中心に、関係 する保健医療福祉施設等を見学します。 世界1位の人口を抱える中国では、我が 国同様、高齢化問題や社会保障制度など 保健医療福祉に対する取り組みについて ここ数年活発な議論がなされています。 近年目覚ましい経済発展を遂げ、急速に広 まっている車社会による交通事故多発の ためリハビリテーションの必要性も高 まっています。近くて遠い国といわれて きた中国ですが、保健医療福祉分野を含 め今後我が国との関係も急速に深まっ ていくことが予想されます。現在、世界 から熱い注目を浴びている中国を実際自 分の目で見てみませんか。 また、悠久の都北京・万里の長城への見 学旅行も含まれています。 ◎中国研修は、2年に1度行われるため 2013年3月の次は、2015年3月まで実 施されません。機会を逃さないようご注 意ください！	本学の語学研修に参加するのではなく、 自分の好きな時期に好きな国・地域で英 語を学んでみたいと考えている人は多い と思います。国際交流センターは、海外 の語学学校の授業に個人で参加すること に興味があるものの、希望校が定めきれ ない、申し込みや滞在手配に自信がな い、渡航準備が不安・・・という人のた めに、学校選択からプログラムへの申し 込み、渡航手続きまでをサポートしま す。出発前には事前研修も行いますの で、いろいろな不安を解消したうえで出 発できます。参加は1名から可能ですの で、参加したいプログラムがある人も、 まだこれから探したいと考えている人 も、いつでも国際交流センターへ相談に お越しください。 ◎準備は出発したい6ヶ月前から始める事 をお勧めします。

- ◆上記研修・見学プログラムの内容・時期・費用は予定です。開始までに変更になる場合があります
- ◆正式な募集時期は学内掲示板および国際交流センターHPでお知らせいたします
- ◆上記研修とは別に、各学部生を対象とした「国際実習」を行っています（詳しくは裏面参照）

★ 更に詳しい内容は大学ホームページ・本学在学生向けサイト国際交流センターHPをご覧ください
過去の行われた海外研修のスケジュール、写真、参加者のアンケート結果等が閲覧できます